



沖縄県立真和志高等学校生の感動の瞬間  
3日間の疲れも忘れて



優勝旗「初登場」

特別賞

沖縄県立真和志高等学校  
(九州・沖縄)

写真家 山岸 伸 さんが本町で  
写真集の撮影を行いました

山岸さんはフォトフェスタにおいて、第4回を最初に4回にわたりゲストとして来町されており、東川町の写真の町の取り組みに感銘を受け、今回の撮影となりました。

撮影は「郷土館」をはじめ、キトウシ森林公園にある「ふるさと生活体験の家」等で行われました。撮影された写真は後日写真集として発売される予定です。



写真家 山岸 伸 さん



敢闘賞

北海道帯広南商業高等学校  
(北海道)

秋田県立横手高等学校  
(東北)

埼玉県立大井高等学校  
(関東)

千葉県立柏南高等学校  
(関東)

新潟県立十日町総合高等学校  
(中部・東海)

岐阜聖徳学園大学附属高等学校  
(中部・東海)

兵庫県立香寺高等学校  
(近畿)

島根県立松江農林高等学校  
(中国)

久留米市立南筑高等学校  
(九州・沖縄)

九州・沖縄

- (写真甲子園大会結果)
- 優勝 沖縄県立真和志高等学校 (九州・沖縄)
  - 準優勝 青森県立青森南高等学校 (東北)
  - 優秀賞 大阪府立淀川工業高等学校 (近畿)
  - 香川県立丸亀高等学校 (四国)

特集 町民の力を合わせて  
フォトフェスタ  
写真甲子園



今年の大会は、初出場校が7校と昨年に比べ5校増え、フレッシュな大会となりました。

今年の「第22回東川町国際写真フェスティバル」は、写真甲子園を皮切りに7月25日(火)から、7月30日(日)までの日程で、盛大に開催されました。今年も、多くの町民や町外のボランティアに支えられて、写真の町のメイン行事が無事終了することができました。ここに心より厚くお礼申し上げます。



衆議院議員 森山真弓さん  
緊張する選手たちを激励

町民と地元企業等の力を借りて、今まで以上の盛り上がりを作り上げることができました。関係者の皆様には、本当にお世話になりましたことを、心よりお礼申し上げます。今年の写真甲子園には、全国から224校の初戦応募があり、その中で選ばれた全国8ブロック代表14校が、東川町を始め、美瑛町・上富良野町を舞台に撮影し、2回の公開審査会を経て、優勝ほか各賞が決定しました。



公開審査会

大会は、第1から第6ステージまで北海道の広大な自然の中で行われ、特に今大会では東川町内での撮影を多く設定したため、参加選手は町民との交流を図りながら、その恵まれた自然、施設に感動し、随所に工夫を凝らしながら真剣に撮影に取り組んでいました。



高校生写真セミナー

高校生写真セミナーでは、キトウシ物産センターギャラリーで、憧れの立木審査委員長の作品鑑賞会を通じたセミナーで、真剣な眼差しで立木先生のお話を聞いていました。また、食事の提供をしていただいている婦人団体の皆さんや町民ボランティアと選手との交流も図られました。

各賞を受賞した学校の選手たちは、優勝の沖縄県立真和志高校を始め、写真甲子園で培った感動の体験と交流に一回り大きく成長し、今後も写真を撮り続けることでしょう。

今大会には北海道文化放送を始め、多数の報道関係者による取材がありました。テレビ放映の日時については2ページをご覧ください。最後に、選手同士の交流会やフォトフェスタの視察など多くの勉強をした生徒たちは、東川町の思い出をたくさんバッグに詰込んで、7月30日の朝に再来を心に刻んで東川町を後にしました。



おふくろの味をありがとう